伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード		名	称		コード	名称
事業名	708	地産地消事業	¥		会計	01	一般会計
学 未行	700	地连地州事本	心压心丹尹木			06	農林業費
基本施策	43	伊賀ブランドの価値を高め、売り出す。			項	01	農業費
					目	03	農業振興費
担当部課名		産業振興部 農林政策課			細目	113	地産地消事業
作成者氏名	光區	司 菊郎	連絡先	22-9666	細々目	01	地産地消事業

事業の計画・内容

	- 未び川岡 171 日	
	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事		地域の農業生産者及び地域住民等と農業を通して体験学習・交流するこ
業		とにより、農産物の意義と物の育てる大切さ等を学習することができます。
σ_{z}		また、地元農産物を学校給食食材に導入することより、子どもたちが、安
E		全・安心な地元農産物の良さを知ることができます。
的		キッズファームでは、農産物の植付けから収穫までの体験と収穫した産物
		の加工品づくりを習得しながら、仲間づくりと家族のふれあいを大切にしま

本 年5校をモデル校として指定し、校区内地域の農業生産者及び地域住民等と農業にかかる事業(作物の植付け、管理、収穫等の体験学習)を実施

度して、交流を深め、地元農産物の意義と物を育てる大切さ等を学習します。 事また、地元農産物を学校給食食材に導入し、子どもたちが、安全・安心な地元農産物の良さを学習するとともに、地域農業者での導入体制を確業立し、地産地消の推進に努めます。 内

開始年度 | 平成 16 年度 | 終了年度 | 平成

年度 ┃ 根拠法令·要綱等 ┃三重県補助金等交付規則

投入資源

			H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員	(人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合	計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳		事業費(B)	640	640	640
(千円)		委託料	410	450	450
		需用費	156	100	100
		使用料及び賃	3	60	60
		その他	71	30	30
合計(A+B)	合計(A+B)		2,080	2,080	2,080
③財源内訳	特定財源	国県支出金	320	320	320
(千円)		地方債			
		受益者負担			
		その他特財			
L=7.0 @/	一般財源		1,760	1,760	1,760

上記①~③に関する特記事項

事業実績						
活動指標	単位	実績値	目標値			
/口到1日1示	辛匹	H17	H18	H19		
対象校	校	5	5	6		
対象者数	人	474	434	434		
モデル校委託料	千円	410	450	450		
キッズファーム	個所	1	0	1		

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
モデル校実施数	モデル校の取組数をもって、地産地消学習活動の指標とします。		5 目標 (5)	5	6
			目標(

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

県の地産地消子どもの元気づくり事業としての補助金は平成16~18年まででありますが、それ以前から学校独自の取り組みをしている学校も多 く、補助金の有無にかかわらず、これからも継続をしてくれると思います。ただ、学校からは、今後も予算の減額があっても補助をの要望があります。

		必要性	4	各学校とも、学校と地域が一体となりそれぞれの特色を生かした事業を取り組んでくれている。県の事業と しては、平成18年度で終了しますが、平成19年度以降も補助の有無に関わらず、継続していきたいと思い	総合評価
	評	有効性 4	4		
佂	価	達成度	te 4 ます。	Α	
		効率性	3	5-7-6	